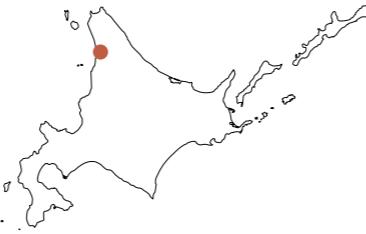


## 遠別ってどんな町？



道北の日本海側にある遠別町は、人口が約2,800人の小さな町です。水稻の北限として知られていて、もち米の生産が盛んです。他には、畑作や酪農、畜産、ヒラメやタコなどの漁業などが町の産業です。大きな商業施設はありませんが、高校もある市街地は小さくまとまっているので、自転車がなくてもいろいろなところに歩いて行けます。

地域からも愛されている遠別農業高等学校には、マルシェや学校祭などの時にたくさんの住民が訪れます。ボランティア活動や子どもたちとの交流も積極的に行っていて、世代を超えたコミュニケーションを推進しています。

敷地内には平成12年に落成した、木と柔らかな日差しに包まれた校舎のほか、ビニールハウス、羊舎があり、広々とした空間で生徒一人ひとりがじっくりと実習できます。日本で一番海に近い農業高校とも言われていて、多様な自然が生徒を見守ってくれています。



## 北海道遠別農業高等学校

〒098-3541 北海道天塩郡遠別町字北浜74番地  
【電 話】 01632-7-2376(事務室) / 01632-7-2551(職員室)  
【F A X】 01632-7-2376  
【U R L】 <http://www.enbetsunougyou.hokkaido-c.ed.jp>  
【E-MAIL】 [enbetsunougyou-z0@hokkaido-c.ed.jp](mailto:enbetsunougyou-z0@hokkaido-c.ed.jp)



遠農ライフ、  
どういってみよう！

遠別農業高等学校の応援サイト



<http://en-nou.com>

## 北海道遠別農業高等学校

日本最北の農業高校が紡ぐ、ちいさな物語。

# 遠農物語。



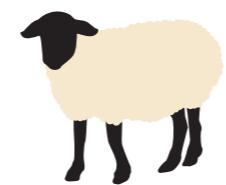
発行：遠別町、遠別町教育委員会、遠別農業高等学校教育振興会／2017年

## Curriculum カリキュラム

遠別農業高等学校では、羊・作物・花など生き物と触れ合うことによって“生きる力”を養い、生徒一人ひとりの特性、興味、関心を育み、農業や食品にかかる専門知識を身に付けます。

## 生産科学コース

農業のしくみや生産の基礎的な知識と技術を学び、農業の役割と重要性を理解して、農業自営や技術を発展させる力をつけています。水田でのもち米づくり、アスパラ・カボチャなどの野菜や花の栽培を基礎から経験します。また、トラクターなどの農業機械の取り扱いも生徒全員が実習します。このコースの一番の特徴は、北海道内でも珍しい羊(サフォーク)の飼育です。生まれたばかりの子羊が生徒が大切に育て、羊の成長とともに、生徒もたくましく成長していきます。



### ～大地に挑むエキスパートを目指して～

#### 羊の毛刈り



年に1度、全校生徒が毛刈りの実習に参加します。  
毛刈りは、羊が暑い夏を健康に過ごすために欠かせない実習です。  
刈った毛は羊毛製品に加工します。

#### 田植え



遠別町の特産品でもあるもち米を栽培します。  
実際に田植機を動かす機械実習のほか、  
地元の子どもたちと一緒に手作業で田植を行なう交流学習もあります。

#### 定植



4.4haの実習用農場で、毎年約10種類の野菜を栽培します。  
気候にも左右される栽培の難しさ、それらを乗り越えた収穫の喜びが、  
一層のやる気を引き出します。

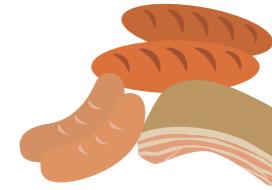
#### 花き



専用の温室で、シクラメンの鉢花を始め、ハウスではマリーゴールドなど  
約20種類の苗を育てています。この苗は、町内の道路沿いに植えられたり、  
町民の方々に購入されたりして、町をきれいに彩っています。

## 食品科学コース

食品の加工・保存・流通に必要な知識を学び、日常生活での食品取り扱い上の重要事項を理解して、安全な生活ができる力をつけています。  
羊肉や町の特産品を活用した商品開発、ソーセージやパンなどの製造実習を通して、  
食べることの大切さ、食の安全について考えます。  
最近では、このコースで製造した加工品が、町役場で行っている「ふるさと納税」制度でも活用され、道内外から注目されています。



### ～食品加工のスペシャリストを目指して～

#### 商品開発



商品開発についての知識を学び、  
アイデアを出し合う授業や、食品分析を行う実習で、  
食品の製造販売に必要な基礎スキルを身に付けます。

#### 羊肉加工



衛生管理を徹底しながら、精肉を取り扱います。  
専用の機械を使って、スライス、袋詰め、真空パックまで丁寧に行い、  
製造工程と商品価値のつながりについても学びます。

#### 肉加工品



ソーセージやベーコンを製造しています。  
きれいな形に成型する実習は難しいですが、生徒は失敗を繰り返しながら  
上手にできるようになることを、楽しんでいます。

#### パン製造



生徒にとって、食べる人の笑顔が見られることが嬉しいパンの実習。  
焼き立てのパンは、町民の方々が行列を作つてまで買いに来てくれる、  
校内マルシェの人気商品です。

### 専門分会

農業・食品について、さらに深く研究・開発するために、専門分会の活動を行います。

生産科学・食品科学のコースに関わらず、2・3年生は5つの分会に分かれ、専門的なプロジェクトに取り組みます。

#### 作物分会

校舎から日本海を臨む遠農ならでは!海水を使つた塩水トマト栽培を研究しています。

#### 園芸分会

「自然環境に優しい農業」を目指し、遠別町の地域資源を活用した有機JASに取り組んでいます。

#### 農産加工分会

「地域資源の付加価値化」を目指し、地域資源を活用した農産加工品を研究しています。

#### 乳肉加工分会

サフォーク羊の肉を使った製品開発を通して、ふるさと納税贈呈品提供や地域連携学習を行っています。

#### 畜産分会

まずは朝・昼・晩の餌やりから!サフォーク羊の飼育方法について研究しています。

## 多彩な授業内容

遠農では、個々の能力を伸ばすことはもちろん、高校での経験が将来にわたって生徒を支えてくれるような、特色ある授業を行っています。

### 特徴1 一人ひとりがしっかりと学ぶ

教諭が2人1組で授業するチーム・ティーチングや、生徒の理解度に合わせて行う習熟度別授業によって、「分からぬ」をなくし、高校生として必要な基礎知識をしっかりと学びます。

### 特徴2 地域とつながる

交流学習や、校内イベントなどを通じて、地域とのつながりを深め、町内の子どもや大人といった異世代と接することで、思いやり、礼節、社会性を培います。

### 特徴3 ICTで未来を見据える

次世代の農業の高度化に向け、ICTを活用した農業の情報化が重要となっていることを踏まえ、ドローンやタブレットを利用した、土地・作物管理、情報管理などを実習に取り入れています。



外国语指導助手と会話しながら学ぶ英語授業。  
海外研修にも役立ちそう。



学校周辺のごみ拾いで地域貢献。  
「NO!ポイ捨て」を実感。



ドローンで撮影し、  
タブレットでデータ管理。  
農業にもICTは欠かせない。

### カリキュラムの仕組み

1年生	2年生	3年生
国・社・数・理・英・保体・家庭などの普通教科・科目		
農業に関する専門教科・科目		
農業の基礎知識	生産科学コース いずれかを選択 食品科学コース	専門分会活動 作物 園芸 農産加工 乳肉加工 畜産



## School Event スクールイベント



遠農マルシェ  
5月から12月の毎月1回、生徒が作ったパン、肉加工品、花の苗、米、野菜などを販売。自分たちが作ったもので、笑顔になるお客様を見て、やりがいを感じる実習です。



## 農業クラブ

農業クラブとは、1950年に発足したFFJ(Future Farmers of Japan)の全国規模の活動です。農業高校生の科学性・社会性・指導性の育成を目的に、①自分の意見や体験・経験を発表する「意見発表大会」、②実習で学ぶ農業や食品についての知識・技術を競う「技術競技大会」、③分会活動で行う1年間の研究成果を発表する「実績発表大会」、が開催されます。いわば、農業高校のインターハイです。遠農では生徒全員が農業クラブに所属し、授業で培った経験や能力をこれらの大会で発揮しています。2015年も技術競技大会の全国大会に出場しました!



## Dormitory

寮生活

男子専用の「和敬寮」と遠別町が管理運営する  
女子専用の「次世代多目的交流センター」があります。  
どちらも食事3食付で、日常生活に必要なものは完備されています。  
教諭や管理人が宿直し、生徒のみなさんの放課後も見守っています。  
また、付近にはコンビニエンスストアもあるので、  
日用品なども手軽に揃えることができます。  
寮生は共同生活を送ることで、助け合いや調和の精神を養い、  
学年を超えた絆を育み、たくさんの思い出をつくります。  
社会に出る前の貴重な経験となるでしょう。

※寮の費用などはP10参照

入学前に  
見学できます

男子用の施設「和敬寮」



## 自宅から通学できない場合は寮生活を楽しもう

女子用の施設「次世代多目的交流センター」



室内設備  
・机・イス・ベッド  
・棚・クローゼット

共用設備  
・浴室・洗面室  
・トイレ・テレビ  
・乾燥機付洗濯機

食堂設備  
・電子レンジ・冷蔵庫  
・電気ポット・トースター

入寮時に用意するもの  
・洗面道具・寝具  
・衣類・学用品  
・日用品(スリッパ・洗剤・石鹼等)  
など

### 年間行事予定

- |       |            |
|-------|------------|
| 4月中旬  | 新入生歓迎会     |
| 5月下旬  | 防災避難訓練     |
| 6月上旬  | 春のレクリエーション |
| 12月下旬 | クリスマス会     |
| 1月下旬  | 3年生を送る会    |



とある日の女子寮の朝ごはん



男子・女子のお弁当



とある日の男子寮の晩ごはん

## Chat チャット



# 遠農ってどんなところ?何するところ?

わからないこといっぱいの「農業高校」について、在校生に聞いてみましょう!

### 遠農を選んだ理由は?

中村:姉が遠農出身で、実習の事をとても楽しそうに話していたので、僕も実習がやりたくて遠農に決めました。

井原:わたしも、お姉ちゃんが元遠農生で、お姉ちゃんから学校の話を聞いて。地元の学校なので実習も楽しそうだなって。

酒井:寮生活と羊の飼育に惹かれて入学しました。札幌から出て、外の世界を見てみたいという気持ちもありました。

### 遠農のどんなところが好き?

中村:実習ですね。羊の世話は楽しいですし、毎日餌をやっていると懐いてくるのがかわいいです。ハウスでの作業は、暑い中はたいへんすけどね。

井原:実習だけじゃなくて座学も好きです。国語の授業が楽しくて、1番好きです。

酒井:寮には先輩たちもいるので、勉強教えてもらったり、先輩たちはみんな優しいので色々人とお話しできるのが楽しいです。

将来の目標が少しずつ見えできました。



### これから楽しみなことは?

中村:海外研修が楽しめます。3年生は毎年オーストラリア研修に行くんですけど、海外に行くのが初めてなのですごく楽しみにしています。

井原:わたしは修学旅行です。大阪に行く予定でUSJとか行けるのが楽しみです。

酒井:実習が楽しめます。羊の世話とか、花や野菜を育てるのをとても楽しんでいます。



遠農に入學して  
よかつた!と思える  
学校生活を送りたい。



### これからがんばっていきたいことは?

中村:情報処理の授業が1番好きで、卒業後は大学でPC系を学びたいので、大学進学に向けて勉強頑張ってます。遠農での生活で、自分が何をやりたいか、具体的に見えてきたのを実感しています。

井原:やっぱり実習ですね。羊と花・野菜のお世話とか好きなことなので、一生懸命がんばっていきたいです。

酒井:わたしも!普通の高校では体験できないことがたくさんあるので、色々と経験していきたいです。

農業や食品加工の実習、寮生活などを通して普通の高校では学べない様々なことを学んでいる遠農生。生徒が少人数だからこそ、スポーツフェアや学校祭などの全校行事では学年を飛び越えてみんなが仲良くなるそうです。日本海が一望できる日本最北の農業高校での学びは、生徒の可能性を大きく広げるのであります。



農業クラブの活動も楽しいです。

放課後は何をして過ごすの?

酒井:放課後は海が近いので、友だちと海に遊びに行きます。山の方には公園があるので、そこでおしゃべりしたりすることもあります。



## Interview 卒業生の今

### パティシエを目指して札幌スイーツ&カフェ専門学校に入学!

小さい頃から農業が身近で、資格もたくさん取れる遠農を選みました。

1年生の時には大雨が降って育ていたじやがいもが腐ってしまった事件があったんです。それがあつて、野菜を切るときいつも後輩の事を思い出します。今も畑で作業頑張ってるのかなとか農業のたいへんさや食材の大しさを知っているからこそ材料を活かせるお菓子作りがしたいです。(八巻)



鬼頭 沙弥さん 八巻 亞莉紗さん

### 北海学園大学で、国語の教師を目指して学んでいます!

「羊を飼っている学校ってなかなかないな」と思って遠農に入学しました。家畜の世話や、もち米を作っているのがとても新鮮で、羊は羊毛を使えるし肉も食べられるし、すごく良い動物だな、と興味を持ちました。

将来は国語の先生になりたいです。高校の時は農協に勤めたいと考えていたのですが、遠農で国語を教えてくれていた鶴田先生の授業を受けていくにつれて、教えるのがとても上手で授業の楽しさを感じ、自分もこんな先生になりたいと思い、大学への進学を決めました。(鬼頭)



### 視能訓練士を目指して、恵庭ハイテクノロジー専門学校卒業!

中学の時は、消極的で人との関わりも少なかった自分ですが、遠農に入り、寮生活が始まって人間性が180度変化しました。少人数で実習が多いクラスの中で、先輩や後輩と一緒に過ごした寮生活から社会性を身に付けました。小さな町の小さな学校には、普通の高校では得られないものがいっぱいあります。生き物を育てているうちに自然と、何もない田舎だからこそ何気ない日常に感動できる感性、親元を離れることによって自分で生きる精神が磨かれました。すべてがこれから的人生を支えてくれるはず。「どんな状況にも対応し、日々向上心を持って行動できる大人になりたい」遠農で見つけたこれからの目標です。



野村 公貴さん

### 農家になるために、遠農で学びました!

実家の農業を継ぐうど決めたのは、中学1年のときです。高校でトラクターなどの農業機械を取り扱ったり、いろいろな作物について勉強できて良かったです。他にも、遠農で学中に食品衛生責任者の資格を取ったので、将来、自分で育てた作物から加工品を作ろうと考えています。農業を始めてみると、大変なこともたくさんあります。時間が決まっている授業と違って、作物は日々着実に成長するので、次々と作業を進めるくてはいけません。でも、遠農で農生生会活動をしたことが、今の自分を支えてくれていると思います。たくさんの仕事を整理することなど、農業以外にも役に立つ良い経験ができます。



山崎 未鈴さん

### 保健室の先生になるために、北翔大学教育学部へ進学!

一番思い出に残っている行事は、オーストラリアでの海外研修です。現地の農業高校生との交流や、生徒主体で進める授業内容に刺激を受け、国際交流に興味を持ちました。大学生になって、アルバイトで旅費を貯めて、何度も海外に行っています。

1年生の時の農業実習で野菜と向き合い、野菜が好きになりました。作るものも食べるのも好きで、在学中にジュニア野菜ソムリエの資格を取り、いろんなレシピを考えたりするのも楽になりました。遠農で農業や食品について学んだから、食の大しさ、健康の大しさを実感することができ、将来の夢へとつながりました。

養護教諭になって、みんなが健康でいられるように頑張りたいです。



小川 奈々子さん

### 八紘学園 北海道農業専門学校で農業の楽しさを教えてます!

中学の時に自分たちで野菜を育てて食べ、農業に興味を持ちました。遠農は、当時卓球部が強かったのと、寮生活がしたくて入学しました。もともと、子どものころから外で遊ぶのが好きで、将来は外で太陽を浴びて仕事をしたいと思って、羊の飼育も楽しかったですね。羊に餌を与えていると慣れて来たり、体重を測るときに抱っこしたりするので愛着がわいて可愛かったです。

今の中学校は、機械に乗ったりの、野菜の生産、直売所での接客等色々な経験をしたくて野菜科に進んで、今は助手として働いています。今後は、青年海外協力隊を目指しています。将来は、途上国で農業技術を普及させたいですね。



倉石 啓太さん

Future

卒業後は

## 遠農は卒業時の進路決定率100%!

学校・教諭が一丸となって、  
生徒自身と一緒に、将来について考えます。  
教諭には農業専門はもちろん普通科の担当もあり、  
道内の様々な高等学校で教えてきた経験を生かして、  
生徒一人ひとりの可能性を親身に見守っています。



生徒が少人数なので、  
全生徒と全教諭がしっかりと  
心の通う教育ができます。



農業だけでなく、商業、  
接客業などの基本スキルを  
学ぶ授業があります。



大学や専門学校、就職の資料を  
そろえた進路指導室では、  
生徒の夢が叶うことを願って  
サポートしています。



**主な進学先(2014・2015・2016年度実績)**  
北海学園大学／北翔大学／旭川大学／北海道情報大学  
北海道立農業大学校／京都府立高等技術専門校  
経営調理製菓専門学校／宮島学園北海道調理師専門学校  
三幸学園札幌スイーツ＆カフェ専門学校  
札幌こども専門学校／せいくく介護こども福祉専門学校  
旭川福祉専門学校／北海道情報専門学校  
吉田学園情報ビジネス専門学校／北海道芸術デザイン専門学校  
札幌医療福祉専門学校  
など



### 主な就職先(2014・2015・2016年度実績)

農業(家業)／鈴木牧場／(有)緑進／遠別酪農ヘルパー利用組合／遠別町地域おこし協力隊  
天塩町農業協同組合／幌延町農業協同組合／ホクレン畜産技術実証センター  
生活協同組合コープさっぽろ／利尻漁業協同組合／猿払村漁業協同組合／(株)すし善  
(株)星野リゾートトマム／(株)札幌パリ／(株)サンテリカ／ハンエフひかり  
(株)ドン・キホーテ／中川町社会福祉協議会／社会福祉法人湯らん福祉会  
社会福祉法人サロベツ福祉会／社会福祉法人稚内市社会福祉事業団／(株)モダ石油  
(株)コンフォート／(株)FUJI ジャパン／航空自衛隊一般曹候補生  
など



### 指定校推薦

千歳科学技術大学／北海道情報大学／北海道科学大学  
北翔大学／帯広大谷短期大学／東京調理製菓専門学校  
札幌商工会議所付属専門学校／日本航空専門学校  
北海道ハイテクノロジー専門学校  
など



Benefits

補助制度、資格

高校、遠別農業高等学校教育振興会、遠別町が協力し、  
生徒のみなさんが、安心して充実した高校生活を  
送ることができるように、通学にかかる負担の軽減、  
将来に向けた資格取得の支援をしています。

## 補助・助成

### 全生徒対象

- ◆生徒全員医療費無料
- ◆入学時に購入する「制服×1着、白衣×1着、上靴×1足、実習服×1着」の費用を全額補助
- ◆3年時の海外研修(オーストラリア)の旅費は全額補助(パスポート申請料・お小遣いは個人負担)



### 遠別中学校 卒業生対象

- ◆毎年度1人6万円の就学助成金を交付



### バス通学生 対象

- ◆交通費は全額補助



### 寮生対象

- ◆寮の費用の個人負担分は食事代(3食/日)込で月額28,000円  
※経済的な理由が考慮される場合は月額21,000円となります。
- ◆年7回まで帰省時の交通費(片道分)を助成

## 資格取得 受験・受講費用の助成

### 全額補助

- ◆簿記検定試験



### 3/4補助

- ◆ガス溶接技能講習(今まで本校生徒の合格率100%)
- ◆アーク溶接特別教育(資格取得に必要な講習、実技指導をカリキュラムの一部として実施しています。試験はありません。)



### 半額補助

- ◆農業技術検定
- ◆英語技能検定
- ◆硬筆書写検定
- ◆食品衛生責任者
- ◆危険物取扱者
- ◆日本語検定
- ◆漢字能力検定
- ◆パソコン検定